

移動市長室

筑紫野市自治公民館連絡協議会

— コミュニティの活性化につながる

公民館活動をめざして —



通算100回目と

なる移動市長室を、7月2日(木)に生涯学習センターで開催し、筑紫野市自治公民館連絡協議会14人と懇談を行いました。



あいさつする中野会長



公民館活動について説明を受ける藤田市長

筑紫野市自治公民館連絡協議会

(自公連)は、公民館活動の充実と地域コミュニティの推進を目的に活動する団体です。平成31年4月から、前身である筑紫野市小地区公民館連絡協議会(小公連)から名称を変え、より自主性を発揮した活動を目指し

コミュニティづくりを深める

自公連は、小公連時代から市民館ネットワークの要として独立した活動を行っていましたが、令和元年度からコミュニティ運営協議会(コミ協)の一員となり、ともに地域づくりを推進していくこととしました。

主催する研修や推進大会などでは、コミュニティの重点課題である「地域防災」「地域福祉」「教育」をメインテーマに据えるなど、コミ協と一体となった活動を意識しています。

講座が生む地域交流

各地区の公民館では、地域住民の居場所づくりを推進するため、多様な主催講座が実施されています。一体化の取り組みの一つとして、永岡公民館などでは開催のノウハウや講師の紹介について、コミ協などから協力を得て講座を開催しました。

身近な公民館に集い、学ぶことで地域のつながりが醸成され、地域コミュニティの活性化につながることに期待されています。「コミ協と自公連とで連携し、お互いの強みを生かして好循環を生み出していければ」

地域住民との関わり

と役員は語ります。

公民館館長、主事である自公連の皆さんは、地域住民と近い距離で関わる存在でもあります。業務においてのモットーを尋ねると、「調和」や「つながり」など、コミュニケーションを大切にしている声が多く挙がりました。今年度初めて主事になったという理事は、「慣れない業務で不安もありましたが、地域の人がよく協力してくれるので、もっと頑張ろうという気持ちになりました」とうれしそうに話してくれました。

ウィズコロナに向かって

新型コロナウイルス感染症の影響により、各地区の公民館でも、ほとんどが閉館や利用制限などの対応を実施しました。自公連では各館にアンケートを行い、利用状況や対策などの情報を共有しています。今後は地域の情勢を踏まえながら「ウィズコロナ」の公民館活動を目指して取り組みを進めるそうです。

中野会長は「地域に密着したコミュニティの拠点として、自治公民館の重要性は高まっています。コミ協との一体化による新たな価値を生み出し、地域コミュニティの推進に

「寄与していきます」と語りました。

参加者の感想

・第100回という節目の移動市長室ということで大変光栄でした。これからも行政と同じ方向を見据えて活動の推進を続けていきたいと思えます。

・自公連のまとまった姿をお見せできたのではないかと思います。これからも公民館の役割をしっかりと果たしていきたいです。



藤田市長の一言

皆さんの、小公連からの長い歴史を受け継いできた努力、自公連の活動を語る時のすがすがしき、内容の濃い、説得力のある説明に感動いたしました。少子高齢化が進む社会情勢の中で、皆さんの地域に対する熱心な活動を心強く感じました。この活動をコミ協と一緒にさらに盛り上げていただければ、市民の安心安全はもとより、希望に満ちた将来像が見えてくるだろうとありがたい気持ちで聞かせていただきました。

中野会長をはじめ、今日ご参加の皆さん方に心からお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。



移動市長室

開催100回を迎えました

移動市長室は、市の情勢把握のため市長自らが各地域へ出向き、市内で活動する団体やグループなどと身近なテーマについて対話を行います。市政に関するテーマについて、関係団体などと議論を深め市政に生かしていくこと、市民から市政を身近に感じていただくことを目的としています。

藤田市長就任後の平成23年8月に第1回を開催し、以降、毎月1回程度の開催を行っており、令和2年7月の筑紫野市自治公民館連絡協議会との開催で100回目を迎えました。

移動市長室の開催に当たっては、各団体の皆さんには資料作成や打ち合わせなどの事前準備にご対応いただきありがとうございます。



平成23年8月、第1回はと&はと、さるびあ会

した。今後も、団体の皆さんの活発な活動を、対話を通して市政に生かしていくように続けて開催していきます。

1回目からの移動市長室の概要と議事録は市ホームページに掲載しています。●問い合わせ先 秘書広報課

これまでの開催団体

はと&はと
さるびあ会
筑紫野市青少年指導員会
ボランティアバンクの会
農事組合法人山口農産
もよってひろっぱ
御笠振興会
筑紫野市ごみ減量推進連絡協議会
農事組合法人西小田
はらっぱの会
天心園
ちくしのフォーラム
ちくしの物産振興会
天山ふれあい会
筑紫野市青少年育成市民会議
筑紫野市民生委員・児童委員連合会理事会
筑紫野市農業女性グループ協議会
湯町町内会自主防災・防犯委員会
ちくしの高年パープル会
筑紫南高年クラブ
みかさ輝きたい！
ちょっといい会！
健康づくり運動サポーターの会
まちづくりNPO法人「ほつと二日市」
筑紫保護区保護司会 筑紫野支部

東新町区
天拝坂区
光が丘区
ちくしっ子ネットワーク
西吉木区
山家地区
永岡区
ちくしの人形劇まつり実行委員会
筑紫野市商工会女性部
針摺区
むさしヶ丘区
美しが丘南区
旭町区・東町区・天神区
中央区・栄町区・昭和区
筑紫野経済同友会
杉塚区
曙町区
天山区
大門区
筑紫野市老人クラブ連合会
岡田地区高齢者生活支援ボランティア団体
筑紫野市聴覚障害者協会
筑紫野市手話の会
筑紫野市小地区公民館連絡協議会
ちくしの子育て応援団はっぴい

宮の森区
筑紫駅前通区
筑紫野市商工会青年部
俗明院区
御笠青色パトロール隊
牛島区
山口区
筑紫区
本町区
京町区
大坪区
筑紫野むらさきまちづくり協会
筑紫野市食生活改善推進会
山家コミュニティ運営協議会
御笠まちづくり振興会
筑紫野市消防団
農事組合法人三水うまいち
おはなしどんどん
筑紫野市内五中学校PTA役員
筑紫野市身体障害者福祉協会
ちくしの子ども劇場
松ヶ浦区
JA筑紫ブロッコリー部会
アスパラガス部会
朗読ボランティアさくら会

二日市中学校生徒会
筑紫野市私立保育園連盟
サロン企画委員会
山家岩戸神楽保存会
筑紫野市スポーツ推進委員会
筑紫野市点字教室
みかさ台区
筑紫野南中学校生徒会
福岡県宅建物取引業協会 筑紫支部
筑紫野市主任児童委員会
JA筑紫 肥育牛部会
筑紫野市すまいの相談センター
認知症カフェ「喫茶いこい」
筑山中学校生徒会
筑紫野市「障害」児・者問題を考える会
拡大写本うさぎ
JA筑紫機械利用組合・農事組合法人連絡協議会
御笠まちづくり協議会自動車部会
筑紫野市自治公民館連絡協議会

掲載は、順不同。団体名は開催当時のもの。また、複数回開催している団体があります。